

A区分・B区分・C区分共通

No.1(実演芸術)

## 令和5度「文化芸術による子供育成推進事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	演劇	種目	児童劇
----	----	----	-----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分とB区分の両方
------	------------

複数申請の状況(該当するものを選択してください。) ※B区分継続団体については、申請企画数から除く

複数申請の有無	有	申請総企画数	2企画
---------	---	--------	-----

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	公演の実施時期が重複しても、複数の企画を実施可能
--------------------	--------------------------

## 芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	かぶしきがいしや げきだん げいゆうざ 株式会社 劇団芸優座	団体ウェブサイトURL <a href="https://www.geiyuza.com">https://www.geiyuza.com</a>
代表者職・氏名	代表取締役 平塚 仁郎	
制作団体所在地	〒 182-0025 東京都調布市多摩川2-28-4	最寄り駅(バス停) 京王線京王多摩川駅
電話番号	042-489-4555(代)	
ふりがな 公演団体名	げきだんげいゆうざ 劇団芸優座	団体ウェブサイトURL
代表者職・氏名	代表取締役 平塚 仁郎	
公演団体所在地	〒 182-0025 東京都調布市多摩川2-28-4	最寄り駅(バス停) 京王線京王多摩川駅
制作団体 設立年月	昭和47年 11月	
制作団体組織	役職員 代表取締役 平塚 仁郎 取締役 村田 里絵 平塚 奈々 川口 勝也 監査役 平塚 キク	団体構成員及び加入条件等 制作部 7名 文芸演出部 3名 俳優部 31名 (他に研究生) 加入条件: 18歳・高卒以上 (制作は面接、俳優はオーディションで選考)
事務体制 (専任担当者の有無)	専任の事務担当者を置く	本事業担当者名 村田 里絵
経理処理等の監査担当の有無	有	経理責任者名 伊澤 智子

制作団体沿革	<p>昭和47年に(株)総合プロモーションを設立後、舞台やTV番組の制作を始め、広いジャンルでの活動をしつつ、「面白く確かなテーマで」を創造理念として劇団を創設。以来「児童青少年の為だからこそ最高の演劇を」と、総合芸術である舞台劇の魅力を最大限伝えるべく全国で公演を続けています。平成3年、(株)劇団芸優座と改称し、平成10年より事務所・稽古場を現在地に構えています。劇団として、常に高い専門性を維持するために、新人から中堅・ベテランに至るまで、発声・ダンス・日舞等、専門家の指導の下での基礎訓練を重ねると同時に、児童青少年から大人一般まで、それぞれを対象とする様々な作品の自主公演実施など、日常的な鍛錬を日々欠かしません。</p> <p>(公社)日本児童青少年演劇協会・(公社)日本劇団協議会・児演協等 加盟</p>	
学校等における公演実績	<p>令和4年度上演中の小学生向けレパートリーは7作品。「天狗山のトロッ平」は昭和47年の初演以来、既に2000ステージを超え、「パパはマジシャン」は平成18年度「本物の舞台芸術体験事業」で採択されました。令和元～4年「文化芸術による子供育成総合(推進)事業～巡回公演事業」で採択された「一休さん」のほか、「グリムのハンスと大魔女」「秘密のロビンの大冒険」「角～いじめっ子姫の物語」は好評を頂き続演中。自由な構成と新たな手法で注目された「絵本の扉～新美南吉編」や「ママの思い出」も公演数を伸ばしています。</p> <p>令和3・4年度12作品の実績は全国で、コロナ禍にありながら、合同公演も含め、高校62回、中学校14回、小学校53回、教育委員会主催公演・公文協など22回。</p> <p>(別添1参照)</p>	
特別支援学校等における公演実績	<p>新型コロナ感染症の感染拡大の影響もあり、この作品における直近の公演実績はありません。ただし、過去の実績として、それぞれ各校の実情に合わせ、工夫をこらしながら、公演を成功させてきました。</p>	
参考資料の有無	申請する演目のWEB公開資料	有
	※公開資料有の場合URL	<a href="https://drive.google.com/file/d/1PJR8-NcZbyjd76B1OWr7BD1UNoafdz40/view?usp=sharing">https://drive.google.com/file/d/1PJR8-NcZbyjd76B1OWr7BD1UNoafdz40/view?usp=sharing</a>
	※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:

公演・ワークショップの内容

【公演団体名】

劇団芸優座

】

対象	小学生(低学年)	<input type="radio"/>		
	小学生(中学年)	<input type="radio"/>		
	小学生(高学年)	<input type="radio"/>		
	中学生	<input checked="" type="radio"/>		
企画名	おしばいって、おもしろい！			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	<p style="text-align: center;"> <b>『一休さん』</b> <small>(いつ きゅう)</small>            脚本 平塚仁郎 演出 村田里絵 <b>公演時間 90分</b> </p> <p>第一幕 この橋わたるべからず 一休さんたちが繰り広げる爆笑の一幕            第二幕 「言わずに書いた」とはなんのこと? 村の大問題に巻き込まれた一休さん、さあ、どうする?            第三幕 なぞなぞあそび 村の子供たちと一休さんや小僧たちの「なぞなぞ大会」            第四幕 母上に会いたい・・・ はらはらドキドキ、感動の再会と別れの物語         </p>			
著作権、上演権利等 の 許諾状況	各種上演権、使用権等の許諾手続きの要否  該当事項がある場合	該当なし  権利者名	該当コンテンツ名  許諾確認状況	
演目概要	<p><b>ご存じ、とんちの一休さん！</b>            まずは面白く！ おおらかな笑いと、美しい舞台にご注目ください！            初めて舞台劇を見る方に も最適です。  <b>それぞれの年齢層にふさわしいテーマがあります！</b>            ❁目標をみつけよう ❁ユーモアって大切だ ❁人はみな平等 ❁親の愛は無償の愛…            観劇後、みんなでたくさんお話ができます！ <small>(別添2参照)</small></p>			
演目選択理由	<p>公演の目的に合わせて・・・生徒さんの創造力・想像力を培い、コミュニケーション能力の向上とともに、「演劇の楽しさ」を知ってもらい、将来の演劇観客人口の育成を図ることを目的とした作品を選定。</p> <p>事業効果の向上を図るために・・・生徒さんと共に、保護者や地域の皆さん方も楽しめる作品を選定。</p> <p>第三者の評価から・・・ 公益社団法人日本児童青少年演劇協会主催「児童青少年演劇地方巡回公演」でも特に芸術的にも教育的にも効果が高いとの評価を得た作品を選定。 <small>(別添3参照)</small></p>			
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	<p>俳優として共演・・・ 村の子供たちとして9名が2場面に登場します。衣装もメイクも本格的。エキストラにさせません。俳優以外でも歌(「夕焼けの歌」)での参加もできます。</p> <p>全員参加！・・・ 幕開き、呼びかけのセリフと歌(「お掃除の歌」)は全員参加です(ジェスチャーや手拍子でも可！)。</p> <p>スタッフとして参加・・・ 場内アナウンスや裏方のお手伝い(数名)。チャンスは「俳優さん」だけではありません！</p> <p>その他の体験(バックステージツアーや交流会)・・・ お別れのその時まで！ <small>(別添4参照)</small></p>			
出演者	西田廉義 山田悦子 百瀬 豊 小泉みち 田中強悟 高木健太 丸橋真樹 松本和也 高杉佳美 川崎綾香 貞方友香里			
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人数含 む	出演者: 11 名 スタッフ: 3 名 合 計: 14 名	運搬	積載量: バン 3 t 車 長: 4.99 m 6.09 m 台 数: 2台 1 台	

本公司 会場設営の所要時 間 (タイムスケジュール) の目安	前日仕込み		無	前日仕込み所要時間		時間程度	
	到着	仕込み	上演	内休憩	撤去	退出	
	8時	8~11時(共演生徒さんの リハーサル11~12時)	13~14時20分	10分	15~16時30分	17時	
※本公司演時間の目安は、午後、概ね2時限分程度です。							
本公司 実施可能日数目安  ※実施可能時期については、採択決 定後に確認します。(大幅な変更は認 められません)	6月	7月	8月	9月	10月		
	22日	20日	18日	20日	21日		
	11月	12月	1月	計		152日	
	20日	16日	15日	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。			
児童・生徒の 参加可能人数		本公司		共演人數目安	7~20名程度(第一部は全校対象)		
				鑑賞人數目安	50~1000名程度		
公演に係るビジュア ルイメージ (舞台の規模や演出や がわかる写真)	<b>第一幕</b> 「この橋わたるべからず」 (お寺の大広間)						
	<b>第二幕</b> 「言わずに書いた」とは なんのこと? (お寺の門前)						
	<b>第三幕</b> なぞなぞあそび						
	<b>第四幕</b> 母上に会いたい・・・						
	<b>体育館での仕込み例(お寺の大広間)</b>				 生徒さん出演中!		
※採択決定後、採 択団体へ図面等詳 細の提出をお願い します。						共演生徒さん用衣装	

A区分・B区分・C区分共通

No.3(実演芸術)

【公演団体名】

劇団芸優座

】

児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人數目安	第一部:全校生徒 第二部:6~20名程度
<b>実施形態について</b>			<p><b>第一部(45分)…全校のみなさん対象(体育館)</b>  <b>事前鑑賞指導・実技の体験</b>  <b>第二部(6~90分)…共演生徒さん対象(体育館・大教室・レクリエーションルームなど)</b>  <b>出演のための演技指導</b></p>
<b>実施内容について</b>			<p><b>●鑑賞指導</b>  <b>プロジェクトでの美しい映像</b>を見ながら、作品の粗筋やテーマ・時代背景、一休禅師の生涯についてなど、簡潔に説明します。さらに、「生」の舞台芸術を鑑賞するためのポイントについてもわかりやすくお話しします。所要時間は15分程度です。</p> <p><b>●実技指導</b>  <b>第一部</b>では、30分程、俳優たちが日々実践している<b>発声・発音の練習、呼吸法</b>や<b>準備運動等</b>を紹介し、実際に一緒にやってみます。その後、全員参加の場面のお稽古として セリフのきっかけを覚えたり、歌の練習をします。  <b>第二部</b>では、<b>共演する生徒さんのみ</b>を対象に、2~30分ほどウォーミングアップとして、簡単なインプロゲームをいくつか体験します。その後、「出演シーン」をプロジェクトで紹介し、イメージが湧いたところで、共演内容ごとに分かれて、<b>お芝居</b>など本公演ためのお稽古をします。</p>
			(別添5参照)
<b>ワークショップのねらい</b>			<p><b>ねらい</b>   ①児童・生徒の想像力・創造力を培う      ②児童・生徒のコミュニケーション能力の育成を図る      ③演劇の楽しさを知り、将来の演劇の観客人口の育成を図る</p> <p><b>◎事前の鑑賞指導</b> 作品の背景等を知ることで、<b>積極的で深い鑑賞</b>が可能となり、より楽しめます。</p> <p><b>◎一緒に動いてみよう！ 体験・共演を通じて、舞台芸術が身近</b>になると思います。      同時に、短時間に協力関係を築き、共に何かを創るという経験は<b>コミュニケーション能力の向上</b>に繋がります。</p>
			(別添6参照)
<b>その他ワークショップに関する特記事項等</b>			<p><b>学校のニーズに対応！</b>      演劇的アプローチにより、文化祭・演劇発表会のみならず、授業での発表や朗読など、様々な<b>学校の日常のシーン</b>において「効果」を上げるための方法が体験できます。具体的には発声法の他、注意の集中、リラックスして実力が發揮できるようにするための練習などなど…      事前の打ち合わせで学校のご希望をうかがい、プログラムを作っていきます。</p>

A区分・B区分・C区分共通

別添1

リンク先	No.1	【公演団体名】	株式会社 劇団芸優座】																												
学校等における 公演実績		<p>作品ごとの、過去10年間の公演実績は以下の通り</p> <p>&lt;中学校・高校向け作品&gt;</p> <table><tbody><tr><td>ベニスの商人</td><td>829回</td></tr><tr><td>アンクルトムの小屋の灯に</td><td>141回</td></tr><tr><td>最後の一葉</td><td>211回</td></tr><tr><td>チエーホフ先生こんにちは</td><td>69回</td></tr><tr><td>それぞれの絆</td><td>20回</td></tr><tr><td>昇らぬ朝日のあるものを</td><td>46回</td></tr></tbody></table> <p>&lt;小学校向け作品&gt;</p> <table><tbody><tr><td>天狗山のトロッ平</td><td>228回</td></tr><tr><td>グリムのハンスと大悪魔</td><td>244回</td></tr><tr><td>パパはマジシャン</td><td>151回</td></tr><tr><td>秘密のロビンの大冒険</td><td>185回</td></tr><tr><td>一休さん</td><td>371回</td></tr><tr><td>角~いじめっ子姫の物語</td><td>354回</td></tr><tr><td>絵本の扉</td><td>34回</td></tr><tr><td>ママの思い出</td><td>10回</td></tr></tbody></table>	ベニスの商人	829回	アンクルトムの小屋の灯に	141回	最後の一葉	211回	チエーホフ先生こんにちは	69回	それぞれの絆	20回	昇らぬ朝日のあるものを	46回	天狗山のトロッ平	228回	グリムのハンスと大悪魔	244回	パパはマジシャン	151回	秘密のロビンの大冒険	185回	一休さん	371回	角~いじめっ子姫の物語	354回	絵本の扉	34回	ママの思い出	10回	
ベニスの商人	829回																														
アンクルトムの小屋の灯に	141回																														
最後の一葉	211回																														
チエーホフ先生こんにちは	69回																														
それぞれの絆	20回																														
昇らぬ朝日のあるものを	46回																														
天狗山のトロッ平	228回																														
グリムのハンスと大悪魔	244回																														
パパはマジシャン	151回																														
秘密のロビンの大冒険	185回																														
一休さん	371回																														
角~いじめっ子姫の物語	354回																														
絵本の扉	34回																														
ママの思い出	10回																														

リンク先	No.2	【公演団体名】 株式会社 劇団芸優座
演目概要	<p><b>あらすじ</b></p> <p><b>第一幕 「この橋わたるべからず」（お寺の大広間）</b></p> <p>一休という名の少年が、安国寺で修行にはげんでいました。明るくいたずら好きな一休さん、とんちにかけては将軍様の耳に届くほど評判で、お城に呼ばれ、その「とんち」を披露したのですが、その時の様子を聞きに来た村の代官様たちが… みんな知ってる一休さんのとんち話がたくさん出てきます！</p> <p><b>第二幕 「言わずに書いた」とはなんのこと？（お寺の門前）</b></p> <p>賢い一休さんのもとには、困った事があると村の人たちが相談にやってきます。お百姓のよしさん、薬屋さんやお役所の陣内さんまで。今日も次々と難題が持ち込まれますが、はたして一休さんは、その難題を解決できるのでしょうか？</p> <p><b>第三幕 なぞなぞ遊び（里山の夕景）</b></p> <p>一休さんやお寺の小僧さんたちと村の子供たちが、ひととき、美しい里山で一緒に遊びます。なぞなぞに歌や踊りと大盛り上がり！（共演生徒さんたちが出演します）</p> <p><b>第四幕 母上に会いたい（お寺の大広間）</b></p> <p>深い事情があって、両親とは何年も離れて暮らしていた一休さんですが、ある日、母上が突然お寺へ訪ねて会いに来ました。でも実は、この二人には会ってはならない理由があったのです。しかもそこへ、村のお代官様たちが取り調べにやってきて… はらはらドキドキ、そして、感動の母と子、再会と別れの物語！</p> <p><b>テーマについて 明快で共感できるテーマがあります！</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✿ <b>目標をみつけよう！</b> 親と離れ、お寺という特殊な環境で厳しい修行に励んだ一休さん。どんなに辛く寂しくとも、常に前向きであろうとし、遂には、<u>偉い人より尽くす人</u>を目指すようになります。そして、大事なのは、目標を持つことそのものだと知ります。</li> <li>✿ <b>「とんち」は争いを避けるための手段としてのユーモア</b> 一休さんは得意なとんちで、頭の固い大人をやっつけているように見えますが、それは<u>無駄に争うこと</u>を避けるための手段でもありました。そんなユーモアに、今だからこそもう一度注目したいと思います。</li> <li>✿ <b>人はみな平等</b> その子をそのまま受け入れ、厳しく優しく見守る和尚様が、事あるごとに教えているのは、「<u>人はみな平等</u>」ということ…それを、一休さんたちと共に心に刻みたいと思います。</li> <li>✿ <b>親の愛は無償の愛…</b> 共に過ごす時間が少なくとも、親の愛も子の愛も、しっかりと繋がることができる…そんなことを再確認しつつ、離れて暮らさなくてはならなかつた一休親子の、生涯で一度だけの再会となってしまったその場に立ち合つてください。</li> </ul>	

リンク先	No.2	【公演団体名】 株式会社 劇団芸優座
演目選択理由	<p>&lt;公演の目的に合わせての作品選定&gt;</p> <p>公演やワークショップを通じて、児童・生徒のみなさんの創造力・想像力を培い、コミュニケーションを能力の育成を図ることが何より重要です。また、児童・生徒のみなさんに「演劇の楽しさ」を知ってもらうことで、将来の演劇観客人口の育成を図ることを配慮します。以上の目的に合致した作品を選定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ この作品は、演劇としての「観る楽しさ」と共に、たとえば実在した一休さんという人物について、その時代について、あるいは、この作品では取り上げられなかった「とんち話」を調べたりなど、様々な方向に広げ、深めていく事が期待できます。 また、ワークショップでは、この体験が、<a href="#">文化祭や発表などだけではなく、日常の学校生活などでも</a>、具体的に役立てて頂けるような取り組みもします。</li> <li>○ 対象を「小学生低学年から中学生」としていますが、それぞれの年齢層に響く深いテーマがあることと、芝居に見応えがあり小学校1年生から大人まで、しっかり楽しく鑑賞して頂いている実績があります。</li> </ul> <p>&lt;事業効果の向上を図るために&gt;</p> <p>幕が開くと、そこには、かつて日本中どこにでもあった里山の美しい風景が広がり、一休さんたちや村の人々のように、絆を大切に、たとえ貧しくとも心豊かに、日々を丁寧に生きていた、そんな忘れかけた日本人の姿があります。大人にとっては懐かしい、でも、子どもたちには新鮮な「発見」かもしれません。日本の自然や文化をあらためて見つめ直すきっかけになったら…子供から大人まで、観劇した人みんなで、深く考えたり、語りあえる作品です。</p> <p>&lt;第三者の評価から&gt;</p> <p>公益社団法人日本児童青少年演劇協会主催「児童青少年演劇地方巡回公演」でも、芸優座の作品はいずれも高い評価を得ています。令和5年度は、小学生向け7作品のなかでも、特に芸術的にも教育的にも効果が高いとの言われる作品を選定しました。また、この作品は、厚生労働省社会保障審議会の推薦を得ています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 初演以来、全国の小学校や鑑賞会等、多くの方がご覧下さり、ご好評を頂いています。「<a href="#">体育館を劇場に</a>」と、あくまでもオーソドックスであることに拘った美しい舞台、明確なテーマとテンポの良い分かりやすいストーリーは、初めて舞台劇を見る方にも、その魅力をしっかりと感じて頂けるものと信じます。また平易で分かりやすいセリフとコミカルな動きで、低学年の生徒さんも十分楽しめます。</li> </ul>	

リンク先	No.2	【公演団体名】 株式会社 劇団芸優座
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	<p>「共演」「参加」「体験」の具体的なプランについて</p> <p><b>俳優として共演</b></p> <p>生徒さん(先生でも可)5~9名程のご出演を想定していますが、希望人数によってアレンジは可能ですのでご相談ください。勿論、学年・男女・経験は問いません。</p> <p>基本の出演シーンは、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 第二幕「お寺の門前」…… けがをしているおよしさんを助けながら、村で起きていたる困り事を相談に来る「村の子供たち」として2~3名</li> <li>● 第三幕「里山の夕景」…… 一休さんや小坊主たちと歌ったり踊ったり一緒に遊ぶ「里の子供たち」として3~6名</li> </ul> <p>さらにご希望があれば 同 「夕焼けの歌」を歌う合唱隊として歌で出演も可</p>  <p>(夕焼け合唱隊)</p> <p>簡単なセリフと動きを覚え、朗読や歌の練習をして頂きますが 一番大事なことは「間違えない」ことではありません。 役に扮する事を体験する中で、<b>自分らしさ</b>を知り、それを表現する事の楽しさ、積極的に<b>コミュニケーションを図り、互いを信頼することの大切さ</b>、共に創り上げること、 そして、演劇の面白さを実感して頂くことです。 単なるエキストラではなく、あくまでも共演者として、 出演して頂きます。 衣装もメイクも本格的…終演後、扮装のまま記念撮影をします。</p> <p>(共演する生徒さん方も、しっかり鑑賞できるよう工夫しています)</p> <p><b>全員で体験</b></p> <p>呼びかけと歌で誰もが参加できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 幕開きで、他の小坊主たちと声を合わせて一休さんを呼んでください。</li> <li>● 小坊主たちが歌う「<b>おそうじの歌</b>」を全員で合唱します。 (事前に楽譜とCDをお送りしますので、できればワークショップの後、本番まで、ぜひ繰り返し練習をして下さい。)</li> </ul>  <p><b>スタッフとして参加</b></p> <p>劇中の演出効果を高めるための手伝いや、開演前や幕間のアナウンス、小道具や衣装の確認など舞台監督助手としてなど、舞台の裏方の仕事も1~4名体験できます。 <b>舞台芸術は俳優だけでは完成しない</b>のだということ、力を合わせて一つのものを創り上げる喜びを是非とも感じて頂きたいと思います。</p> <p>(アナウンス中)</p> <p><b>終演後の体験として</b></p> <p>舞台を一層身近に感じてもらえるよう、上演後の<b>バックステージツアー</b>や、俳優達との<b>交流会</b>などが実施可能です。 また、条件次第では「ばらし作業」の見学やお手伝いもできます。 「劇場」が、いつもの体育館へと戻っていく様子を目の当たりにするのも、楽しい経験だと思います。</p>	

リンク先	No.3	【公演団体名】 株式会社 劇団芸優座
ワークショップ 実施形態 及び内容	<p><b>&lt;当劇団のワークショップの目的&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①児童・生徒の想像力・創造力を培う</li> <li>②児童・生徒のコミュニケーション能力の育成を図る</li> <li>③将来の演劇観客人口の育成を図るため「演劇の楽しさ」を知ってもらう</li> </ul> <p><b>&lt;ワークショップの具体的なプラン&gt;</b></p> <p><b>①鑑賞指導… 全校生徒の皆さんを対象に(20分程度)</b>      まず、作品の粗筋やテーマ・見所、舞台となる京都の当時の風景や時代背景、さらに一休禅師の生涯について等々、<b>プロジェクターで美しい映像</b>を見ながら簡潔に説明します。その結果、本番を心待ちにして頂けますし、当日の観劇体験がより豊かになると同時に、作品に対しても深い理解と感動が得られます。</p> <p><b>②実技指導…</b></p> <p>1)全校生徒の皆さんを対象に(25分程度)      俳優が日々続けている<b>発声・発音の練習、呼吸法や準備運動等を一緒にやってみます</b>。      この時、劇団員が生徒さんたちの間に入っていきますので、すぐそばで舞台の声を聞きながら体験できます。さらにご希望があれば、生徒さんの<b>日常生活に役立つ演劇訓練</b>として、人前で上がらずに発表したり、自分らしいパフォーマンスができるようになるための<b>「リラックス法」「集中」の訓練</b>を紹介します。      続いて、<b>全員参加</b>シーンのお稽古ですが、まずどんな場面なのか、具体的に説明をし、せりふの「きっかけ」を覚え、歌のお稽古をします。</p> <p>2)共演する生徒さんを対象に(30分)        それぞれの「出演シーン」のお稽古の前に、ウォーミングアップとして、<b>コミュニケーションをとる事の大切さ</b>、体一杯で表現することの<b>面白さ</b>等を経験して頂くことを最大の目標として、簡単なインプロゲームを楽しめます。「ミラーゲーム」「わたし・あなたゲーム」「震源地ゲーム」等、先生とご相談の上、各校の状況に応じて幾つかのプログラムを選び、目的をはっきりもって、意識的に動いて頂けるよう工夫しています。      続いて、身近なシチュエーションを用いて、誰にでもできるシンプルで簡単なエチュードなど、演技するための具体的な訓練を体験します。</p> <p><b>③共演の練習…(60~90分)</b>      いよいよ最後に、「出演シーン」ごとに分かれ、<b>お芝居のお稽古</b>をします。      事前に出演台本・楽譜・公演のDVD等お送りすることも可能ですが、特に予習をして頂く必要はありません。まず、本番のDVDを観ながら、各役のおかれている状況を説明した後それぞれのセリフや動きを覚えたり、生徒さん方ご自身のアイディアを大切にしながら、その役について研究します。ここまで既に劇団員とも連帯感が生まれ、リラックスしたムードでお稽古は進みます。本番前の<b>緊張</b>も良い経験ですが、あくまでも楽しい体験となるよう、生徒さん方が<b>自信</b>をもって当日を迎えるよう配慮します。最後に、<b>衣装合わせ</b>と打ち合わせ(メイクは当日のみ)をして終了です。(当日もりハーサルがあります)</p> <p><b>舞台の上で、立ち位置を確認します。</b>  </p> <p>✿「スタッフ」をご希望の生徒さん方も、②までは一緒に参加して頂きますが、その後は「俳優」陣とは分かれて練習します。まず、舞台、大道具、効果についての説明を受けた後、役割分担をし、最後に場内アナウンスの練習もします。</p>	A区分・B区分・C区分共通 別添5

リンク先	No.3	【公演団体名】 株式会社 劇団芸優座
ワークショップ のねらい		<p>◎事前の鑑賞指導について</p> <p>観劇前に作品の背景を知ることで、本番当日、<b>積極的で深い鑑賞</b>が可能となり、より楽しめます。また、そもそも舞台芸術が「観客」と共に創造していくものであるという事を、この事業を通じて「体験」して頂きたいと願い、「生の舞台芸術」を鑑賞するポイントについても簡単に、わかりやすくお話させて頂いています。</p> <p>何よりも、楽しかったというその体験こそが、<b>将来の良き「観客」</b>を、そして<b>「担い手」</b>を生み育むと考え、ワークショップの段階から、豊かな時間となるよう工夫します。</p> <p>◎学校のニーズに対応します！</p> <p>第一部の全校向けの演劇体験では、<b>ご希望によって、発表会・文化祭、あるいは教室</b>で、まさに今、学校で必要とされていることについて、出来るだけ具体的にアドバイスやご指導をさせて頂くことも可能です。これまで、効果的な発声練習や舞台であがらない方法、集中の仕方、あるいは演出する上での工夫などについて、お話を頂いたり体験して頂いたりしました。</p> <p>さらには、朗読や発言・発表などで効果を上げる手法の体験も可能です。</p> <p>◎とにかく、一緒に動いてみよう！</p> <p>共演を通じて、<b>舞台芸術が身近</b>になり、さらに深く興味を持って頂きたいと願っています。そして、覚えた事を「正しく」やるのが目的ではなく、自ら心身共に解き放ち、自分を表現する事の喜びや、<b>他人と協力しながら何かを創り上げる事の喜び</b>を経験して頂きたいと思います。</p> <p>また、その為に必要な信頼関係を、いかに短い時間で築くか…それには、まず、一緒に動くことから始めるのですが、その経験こそ、<b>コミュニケーション能力の向上</b>につながると思います。</p>

## 劇団 芸優座のご紹介

劇団芸優座は、「青少年年にだからこそ最高の演劇を見せたい」という理念のもと、1972年に創立されて以来、全国のホール・会館をはじめ、文化庁の助成公演、公文協自主事業、教育委員会、小・中・高校の芸術鑑賞教室等での公演を、「演劇は、ます面白く、確かなテーマで観客と共に創造する」をモットーに、精力的に活動してきました。18歳から85歳まで各世代にわたる劇団員・研究生およそ60名が共に日夜研鑽に励み、今年は12作品のレパートリーを展開しています。



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座 公演



# 木人形

脚本／平塚 仁郎 演出／村田 里絵

## 劇団 芸優座

じすらう

第一幕 第一場 お寺の大広間

はるか昔、ある静かな山中に安国寺というお寺がありました。そこで一休・周安といふ三人の小僧さんたちが修行んでおりました。特に一休さんは、「とんち」にかけては将軍様の耳にも届くほどの評論でした。

ある日のこと、村のお熊はあさんが水飴を持って和尚さんを訪ねてきましたが、いつもいたずらばかりしている小僧さんたちがもらうつたのは水飴ではなく、なんと・・・！すると、今度はその仕事に、一休さんが「秘伝の化粧水」をお熊の顔につけると、なんど・・・！ そんが大騒ぎをしているさなか、お召さまがやってきて、一休さんが将軍様にお褒めにあずかったという「とんち」を聞きたいと言いました。そこで一休さんは、ほかの小僧さんたちと一緒に、芝居仕立てで披露することになりました。

またある日のこと、村の子供たちが、道でたおれていたおよしさんをつれてやってきました。およしさんは、足によつとつした怪我をしたのがひどくなり、痛くて痛くて困つていたため、一休さんにお願い事があつたのです。そこへ樂屋の久兵衛さんがが相を変えて飛んできました！およさんの願いとは一体・・・そして、久兵衛さんは何のためにお寺へやつてきたので

登場人物	お嬢様はあさん	お代役さま	おはしさん	業屋久兵衛さ
こゆうじやく	こゆうじやく	こだいりゃく	おはしこ	ぎぎやくひょうえ
一休さん	いちきゅうさん	いちだいりゃくさん	おはしこさん	いちだいりゃくさん
珍念さん	ちんねんさん	ちんねんさん	まことさん	まことさん
周安さん	しゅうあんさん	しゅうあんさん	まことさん	まことさん
和尚さま	こうとうさま	こうとうさま	まことさん	まことさん

やつてきました。  
「困ついため、  
えて飛んできた！  
へやつてきたので

めにお寺へ

いた  
くなり、痛  
ゆうべえ  
、兵衛さんか  
なん  
んは何のた

おれてい  
たのがひど  
くすりや  
へ薬屋の久  
きゅうべえ  
久衛さ

おひるま  
太仏間  
くじく  
寺といふは  
さんのが水飴  
みずあめ  
ばかりしてし  
する！・  
お熊あさ  
るさなか、  
まつたとし  
んは、ほか  
い・

前前  
おととせん

おちが道で、けがを怪我をしちゃう。そして、272。

お寺の大山の中に安眠するといふことは、どん

もぢ  
てら  
**お寺の門**  
むら  
村の子供た  
ごども  
うよつとしだ  
があつたの  
いつたい  
は一体・・

だいいちば  
**第一場**  
やうる静かな山  
ちなんねん しらかぶ  
いつかあう  
く  
手筋に一休さり  
ました。  
むら  
のこと、村の  
が、いつも  
てではなく、  
が「秘伝の  
おとぎ話」  
そんな大躍進には  
が将軍様にお  
ります。そこ  
で披露する

うの願いと  
お願い事だ  
ねが ねが  
こと こと  
にいた  
足にいた  
あし あし  
のこと、  
日のこと、

第一幕  
は、一休。　ました。　たのは水飴  
ほどの評判  
ある日の  
きたのです  
たしたのは芝居立てる  
と…！  
一休さんか  
ひいだいし  
芝居立てる

またある  
およしさん  
いつきゅう  
一休さんには  
およしさん  
およしさん

